

# NIK K TIMES 2015

## 川北直人レポート



# 世代をつなぐ絆をつくり、 町と笑顔と未来を守る。

生まれ育った我が町江東の発展と、育てて頂いた地域の方々への恩返しのために、そしてこの町でこれから育つ子ども達のために、町を守り、笑顔を守り、未来を守りたい。4つのプロジェクト前文には、私の思いを全て込めました。これからも皆様から頂く声をもとに、力強く進んで参ります。

### Project 1

## 自立心と公共心が、豊かに育つプロジェクト

～家庭と地域・学校が子ども達の「育ち」を支援することを基本方針とします～

### 教育

教育の基本は家庭にあります。一方で、核家族化の進行と、一部分では地域社会の人間関係も希薄化し、一昔前のように、常に誰かが子どもを見守れる状況も少なくなりました。様々な社会環境の変化が、現代の子どもの日常生活や心身の発達に影響を与えていると思われます。このような中、教育の第一義的責任は親にある事をふまえた上で、地域社会や学校教育が果たす役割は非常に大きく、心身ともに豊かな子ども達を育てるためにも、伝統・文化活動や体育活動に対して、地域の大人の力が連携して子育て・教育に取り組む家庭を側面的に支援する仕組みを積極的に取り入れていく事が必要であると考えます。

◆公園の遊び方に対する様々な行動規制を一部解除し、子ども達に公園を開放します。「規制」の代わりに、「公園サポートチーム(仮称)」を地域で立ち上げ、子ども達が公園での遊び方マナーを身につけられる様、サポートすることを目指します。◆郷土の伝統・歴史・文化や農林水産業に触れ、学ぶ機会を創り、日本人としての基礎を養う教育を目指します。◆海外留学やホームステイ体験の機会を増やすことを目指します。◆部活動の活発化に向けて、外部指導員制度の拡充を目指します。◆いじめ行為を、絶対に許しません。行政機関に任せきりにするのではなく、家庭・地域社会と協力し、子どもの心のケアに取り組めます。

区立公園内に掲示されている禁止事項看板



### Project 2

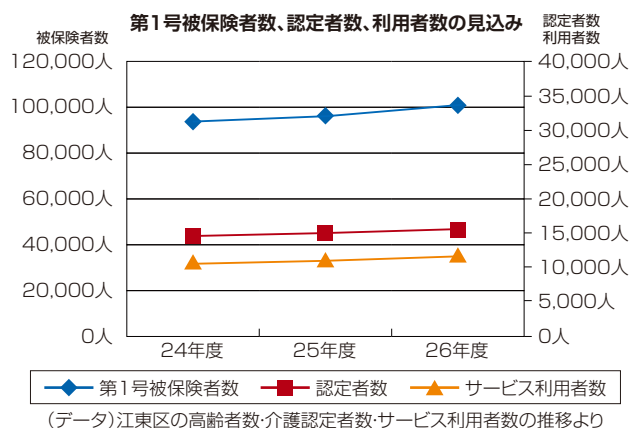
## 豊かな知恵と経験を、未来へつなげるプロジェクト

～サポートを必要とされる方々を家族の方々と共に支援することを基本方針とします～

### 高齢・福祉

ご自身やご家族が「介護」に直面するまで、本当の大変さを理解しがたいものです。また、必要とされるサービスが個々に大きく異なるのも、この分野の特徴です。与えるだけの通り一辺倒なサービスではなく、多種多様な問題に柔軟に対応できる態勢を整える事や、元気な高齢者の方々の豊かな知恵や経験を現代社会に活かし、未来へつなげていく取り組みが必要であると考えます。

◆居宅介護を支える訪問介護の充実を目指します。◆町の中の空き店舗や空き家を利用したデイサービスや街角サロン、育児相談サロンなどの実施により、多世代交流の促進を目指します。◆シルバー人材センターの職種内容を拡大し、地域社会の連携強化や子育て支援、子育て相談など知恵と経験を活かせる場を広げます。



## Project 3

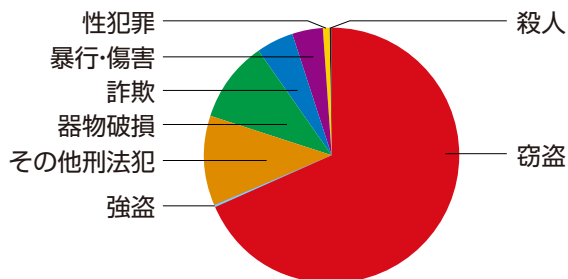
## みんなの力が、我が町を守るプロジェクト

～いざ、という時に憂うことのない町づくりを基本方針とします～

防犯・  
防災

個人で各種の災害(震災、風水害など)や犯罪(空き巣、強盗、放火など)に立ち向かう事は大変です。家庭・地域・行政が三位一体となって災害や犯罪に備える事が重要です。また、東日本大震災では、地方自治体も被災し行政機能が失われた事で、防災計画で定められた対応が全く執れなくなってしまった事も被害を拡大させた要因となりました。多くの犠牲を伴った経験を、未来の安全・安心に活かす必要があると考えます。

◆現在、江東区は都外3自治体と防災協力協定を締結していますが、他に関東近県や東北・中部・東海地方など、多数の地方自治体との防災協力協定の締結を目指します。更に、日常的に区職員と防災協力協定を締結した自治体職員との間で災害訓練等を実施する事で、自治体同士が相互の自治体情報を共有し、大規模災害の発生で区行政機能が被災しても速やかに回復できるよう、備えを施します。(江東区事業継続計画BCPの更なる充実を目指します)◆緊急事態発生時における情報共有・情報伝達体制の強化や地域防犯力メラの設置と運用・管理などについて行政機関と町会自治会等との連携・共同・協力関係の強化を目指します。



(データ)警視庁HP犯罪発生統計より(H26年深川・城東署管内)

## Project 4

## 歴史と伝統ある町の価値を、次の世代に引き継ぐプロジェクト

～町並みを守り、世代を超えた交流が息づく町づくりを基本方針とします～

## 町づくり

マンション建設の増加に伴い江東区の人口はまもなく50万人にまで達することが予測されております。人口の増加は町の発展に欠かせない要素である半面、一時的なインフラ整備不足や通勤時に交通機関が過度に混雑するなどの問題、地域社会の人間関係の希薄化から生じる目に見えない課題を生みます。これまでの一個人や一家庭が快適に居住できる町づくりから、これからは町に暮らす方々が共に町の歴史と伝統に触れ、守りながら、世代を超えた交流を促進させて、核家族であってもまるで3世代で暮らしているかのような安心感を持てる町づくりに取り組むことこそが、いま町に暮らす方々にとって本当に価値のある町づくりであり、次の世代に残してあげたい町の姿だと考えます。

建物高さを揃え街路樹に囲まれた町並み



◆経済性や合理性だけを追求するのではなく、建物高さを制限するなど町並みや景観を守る視点から、住民参加による町づくり基本条例の制定を目指します。◆路地裏から公共施設・公共交通施設にいたるまで、更なるバリアフリー化の促進を目指します。◆街路緑化の推進や保水性舗装路の整備促進に取組み、人々の憩いの場の創出と更なる温暖化対策の強化を目指します。

## ◆川北直人プロフィール◆

昭和49年江東区白河生まれ。  
 区立元加賀小、区立深川第六中、東海大付属浦安高、東海大工学部卒。  
 2003年4月 江東区議選 初当選(3,392票)自由党公認。  
 2003年9月 民由合併に伴い民主党に入党。  
 2007年4月 江東区長選 次点(55,437票)無所属。  
 2011年4月 江東区長選 次点(37,900票)無所属。  
 2012年7月 民主党を離党し無所属。  
 2013年3月 日本維新の会へ入党。  
 2013年6月 東京都議選 次点(20,273票)日本維新の会公認。  
 2014年6月 日本維新の会解党に伴い無所属。  
 現在、原点から再起を期して奮闘中!  
 深川消防団第4分団団員・江東区立深川第六中学校同窓会副会長  
 家族/妻、長男(5歳)、愛犬チヨ

## ◆川北直人後援会事務所◆

〒135-0021 東京都江東区白河3-6-2-202  
 電話 03-5621-6288 FAX 03-5621-6266  
 HP <http://www.kawakitanaoto.com/> E-mail 7010@naoto-k.com  
 facebook.com/naoto.kawakita Twitter @kawakita7010

